



**のびのびプールお礼**

本年開放日は10日間。累計245人の子供達、お家の皆様がプールに来ていただきました。今まで以上の歓声が響き渡りました。猛暑の中、特に指導員の皆様には細部に渡りお心使いを頂き、子供達の安全、安心の為に多大なご配慮を頂きましたことを厚くお礼申し上げます。本当に有り難うございました。

来年度も開催の為に、のべ50人の指導員を必要とします。御協力よろしくお願いいたします。  
中西晴美



絵：仲西千鶴子

**中学校の部活動風景**



**仲間が増え  
てよかったわ**

**大沢町社会福祉協議会**  
中大沢地区久保充生様より善意のご寄付をいただきました。ありがとうございます。

**光山だより**

**どろんこバレー**

大沢町の自然を愛し、スポーツを愛し、どろんこバレーをこよなく愛する仲間の祭典。  
去る8月6日、接近している大型迷走台風5号の影響もなく、第19回どろんこバレー神戸大会が、岡口副市長様、大寺北区長様をはじめ、多数のご来賓をお迎えして、盛大に開催することができました。

今回も140チームを超える申し込みがあり、運営上108チームに抽選させていただきました。毎年挑戦するチーム、体力自慢チーム、コスチュームを楽しむチーム、・・・思いは色々ですが、泥しぶきとともに、9面のコートいっぱいには歓声と悲鳴の中で、熱い戦いが繰り広



9月号発行  
大沢町社会福祉協議会 広報部  
<http://www.ozo.jp>

げられました。泥とともに戯れるバレーの楽しさは、経験した者にしか分からないでしょう。  
大沢の自然を生かした全て手作りの会場と、運営。実行委員会を中心に、地域の協力者のおかげで盛大に開催できること、そして何より、出場選手の中から会場づくりに延べ60名のボランティアがあったこと、また当日、大沢中学校の生徒たちのボランティアがあったことも忘れてはなりません。来年は、20周年という節目の年です。参加チームのために、大沢町のPRの為にどんなことができるでしょうか。皆さんのアイデアをお待ちしています。

高山寿和

**おおぞうの夏**

盆踊り  
去る8月15日(火) フルーツフラワーパークイベント広場に於いておおぞう盆踊り大会を開催しました。例年通り大沢児童館、大沢幸の会の皆様による銭太鼓で始まりました。高山自治連合会長の挨拶、神戸市北区長大寺様のご祝辞のあと、町会を中心に、来賓の皆様、町内外の皆様ほかホテルの宿泊客を含め多くの人々の踊りの輪が出来ました。皆笑顔で楽しんで踊っている姿が強く印象に残りました。規模は小さくても大沢らしい温かみのある素晴らしい盆踊りだと思えました。カラオケ大会上位3名による歌謡ショー、又神戸港開港150年の今年新しい神戸みなと音頭が誕生し、カラオケ大会上位2名、銭太鼓幸の会、大沢婦人会のコーポで音頭の披露があり大いに盛り上がりがあったと思います。それから盆踊りの第2部があり、その後ラックキー抽選会で盛り上がり最後に大



家婦人会長の挨拶で閉会となりました。毎年開催出来るのもフルーツフラワーパーク様を初め関係の皆様方のおかげです。本当に有難うございました。  
小池 光雄

**お悔やみ**  
長い年月、私達大沢川会をお育て願いました永岡うろお先生がお亡くなりになりました。奥様に手をとられてほんとうに安らかにお眠りにつかれたと伺っております。私どもにもかくあれと言わんばかりに。合掌

**俳句**  
流れる星静かに消える村はずれ  
夕虹や家路に向ふ坂の道  
師は天に召され白蓮咲きし朝  
まっか瓜熟し黄色の甘い顔  
病む窓に花裏ばかり白木槿  
流れる星流りに添えぬ願いと  
咲く木槿の巻かたつ堂々と  
風鈴のかすかな響きものがなし  
蟻一匹師の葬列の端をゆく

ちが  
たみ  
三恵子  
正子  
純子  
秀子  
と勝  
弘枝

**スポーツ情報**

8/19 JAふれあいボウリング大会  
於..エリアデュー三田B・C  
優勝 類家 幹雄さん  
準優勝 久古 克己さん  
第3位 尾上 正喜さん

**行事予定**

9/1 敬老お祝い  
9/1 やまびこ会定例会  
9/1 大沢民児協定例会  
9/3 消防・防コミ合同夏期訓練  
9/4 光山だより編集委員会  
9/6 歳末助け合い募金運動委員会  
9/8 体協運動会打合せ

**町民の動き**

9/9 学校公開デー  
9/12 婦人会定例役員会  
9/14 ふれあい昼食会  
9/21 自治連合会定例役員会  
9/25 光山だより印刷

**おめでた**  
7/7 上大沢 森 聡次郎さん  
藤本 江利さんと  
うぶこえ  
8/8 中大沢 橋本 寿彦さん  
大和ちゃんを  
おくやみ  
8/20 神付 大谷 明郎様 89歳



学校園PJ

新たな大沢校の歴史が始まって4か月が過ぎました。1学期を終えた今、現在の状況と今後の展開に向けて関係者間で協議する場を持ちました。他地区からの多数の生徒を受け入れることに対し、児童・生徒における交流面には多少の不安も抱いておりましたが、子供たちは上手に順応してくれており、楽しい学校生活を送ってくれているとの報告がありました。一方、送迎時の車両スペースや通学路における街灯整備など、周辺部分での施設整備面において課題も見えてきています。PTA活動も課題の一つです。来年度以降も全学年ベースでの募集を予定していますが、受け入れ可能な施設スペース、教室・運動場など）も考えていかなければなりません。また、児童館においてランドセル来館・児童保育に多数の利用者が発生し

たことで施設拡大が急務となっております。今後も地域と教育関係者が一体となって、大沢校を盛り上げていけたらと思います。

生物多様性PJ

昨年度に活動備品の整備事業を行いました。継続した活動に向けた取組のため、神戸市生物多様性保全活動補助金（追加募集）に活動資金の補助申請を行いました。他のプロジェクトとの連携をより強化していき、自然豊かな町大沢町を積極的にPR、住みたい、住んで良かった、住み続けたい大沢町」にむけて進めていきます。

プロジェクト長会議

来る9月14日（水）に表記の会議を予定しております。各プロジェクトにおいては、現在展開している活動状況を報告していただくことで、情報の共有化を図るとともに、今後の活動における協力体制を構築できたらと考えます。年度半ばではありませんが、そろそろ来年度に向けた活動計画試案も考えていかなければならないと思います。各プロジェクト内でも検討議題としていただくください。



自治会だより

今年も大沢の里ふれあい運動会を9月23日（雨天の場合24日）に開催いたします。毎年家庭数、生徒数が少なく人が集まらないと言った声を聞いていましたが今年には生徒数が倍増した年でもあり、学校園で生徒数の地区割りを検討して頂きました。同じ人数にはありませんが出来るだけ人数差がないように配慮されています。また、体協の皆さんにも地域の種目について検討して頂きました。昨年と大きくは変わりませんが綱引きの人数を減らすとか少しでも参加しやすい様に考慮されています。町内の皆様、長尾町、上津台の皆様家族そろっての参加をお願いします。ラッキーカード抽選会もありますので楽しみにしておいて下さい。

また、10月28日、29日の両日大沢町芸術祭が開催されます。今年中は庭の舗装も完成しましたので、茶席、菊の展示場所の配置替えも考えています。グラウンドへの車の出入りの安全の確保も出来ました。町民の皆様、出演と出展の準備を今からして頂き、当日の多くの参加を宜しくお願いいたします。

小池光雄



その焼却は大丈夫ですか？

農家にとって雑草の処分は大変です。草刈り後の処理はどのようにされていますか？焼却設備を使用しないで行う野外焼却に対して、農業者には特例としての焼却行為が認められていますが、条件が付いています。農産物生産行為において派生する植物残渣（稲わらなど）や生産活動において止むを得ない周辺雑草が対象であり、家庭ごみはもちろん他所から持ち込んだり、庭木の剪定樹木などを一緒に焼却することなどは禁じられております。特に、マルチ資材などのビニール類やプラスチック類を焼却するなど、廃棄物処理法に違反することとなり警察事案です。焼却時においても、消防署への届け出と延焼防止対策（消火用水など）や作業員の配置、風向きなどにも十分な配慮が必要です。焼却時に火災に巻き込まれる事案も聞きますので、周辺環境と安全対策には注意して行動してください。

神戸市環境局

BO 防災)KO 神戸) MI 未来)大沢町各地 域版おたすけガイド作成へ

大沢町に秋の収穫時期が訪れました。一方この時期は、年間を通し台風が多発する時期です。特に異常なほどの集中豪雨には注意をし、万一の時はいつでも避難出来る様に前もって準備をしましょう。

大沢防災福祉コミュニティでは、町全体及び各地域別のおたすけガイド（地域災害初動時対応計画書）を作成予定です。大沢町は地滑り地帯である上、ため池等が点在しています。地域によって危険リスクも異なる為、実際にお住いの皆様で、地域の危険個所の洗い出しや安否確認方法、避難所への移動手段、給水や炊き出し手段、その他様々な取り組みを検討いただきその大切な資料に基づき冊子の作成を進めたいと思います。各地域での取りまとめの程宜しくお願いたします。



防コミ活動は自治会や婦人会の行事ではありません。住民全

神戸・里づくりフォーラムについて

員で共に助け合う活動ですので、ご理解の上ご参加ご協力をお願いいたします。安井 健十

新・里づくりフォーラム

が、人と自然との共生ゾーン条例施行20年記念事業として、7月21日神戸市産業振興センターで開催されました。齋木神戸芸術工科大学長による「神戸の里づくり20年の経験と未来」では、里づくり協議会各地区のドローンによる空撮映像と取組みが紹介され、久元神戸市長からは「神戸里山暮らしの取り組み」についての基調講演が行われました。

この後、神戸の里山・田園を

次世代にどう引き継ぐか」について、パネルディスカッションが行われました。市内里づくり167



北区 大沢町 日西原地区 美しい自然環境の維持形成や 伝統文化の継承

児童館だより

今年も夏の風物詩「そうめん流し」をお元気な大沢松寿会の皆様と行うことができました。当初、参加者の増加が予想され、心配することが多々ありました。当日の参加は、なんと115名でした。参加者には大変喜んでもらい、無事故で終えることができました。本日に大沢松寿会の皆様のお蔭であり、感謝いたします。



夏休み恒例の行事「親子デイクャンプ」をのびのび農園のご協力を得て行いました。事前には草刈りをしていただき、子どもたちは元気に遊び、走り回っていました。みんなで調理したカレーライスの味は最高でした。のびのび農園の皆様、お心遣いありがとうございました。

齋藤 洋司